

目次

1. 工場認定書
2. JIS認定書
3. 配合計画書（標準）
 - ①. 配合計画書
 - ②. アルカリ骨材反応抑制対策
 - ③. アルカリ総量計算書
4. 原材料品質証明書
 - ①. セメント
 - ②. 骨材
 - 絶乾密度及び吸水率試験
 - 安定性
 - すりへり試験
 - 粒度試験
 - 粒形判定実績率試験
 - 微粒分量試験
 - 有機不純物試験
 - アルカリシリカ反応性試験
 - ③. 水
 - ④. 混和剤料
 - ⑤. 鉄筋
5. コンクリート試験管理表
 - ①. 圧縮強度管理表
 - ②. スランプ管理表
 - ③. 空気量管理表
 - ④. 生コン中の塩化物測定記録
6. 試験機公正証明書
 - ①. 圧縮強度試験機
 - ②. 外圧強度試験機
 - ③. トレーサビリティ体系

1. 工場認定書

工場認定書

田中コンクリート工業株式会社

代表取締役 亀谷太郎 殿

秋田県コンクリート製品協会評価委員会が定めた
認定要領に基づき審査を行った結果 下記工場が
製造品質管理基準を満たしていることを認める

認定番号 ACA-04-1

認定工場 田中コンクリート工業株式会社 東北工場

所在地 秋田県大館市二井田字菖蒲沼28

有効期間 令和6年7月1日～令和7年3月31日

認定日 令和6年7月1日

秋田県コンクリート製品協会

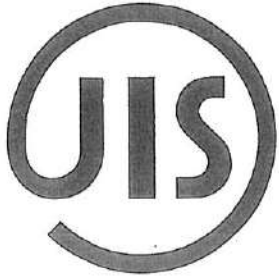
会長 小山雄二

同 評価委員会

委員長 徳重英信

原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業株式会社 東北工場

2. JIS認定書



発効日：2023年8月25日
Certification for Japanese Industrial Standards

日本産業規格適合性認証書

田中コンクリート工業株式会社 殿

産業標準化法第30条第1項に基づき、下記のとおり
当該日本産業規格への適合を認証いたします。

記

認 証 番 号：TC0208075

認証取得者の氏名及び名称：田中コンクリート工業株式会社
住 所：東京都中央区日本橋茅場町 1-1-8

鉱工業品の名称：プレキャスト鉄筋コンクリート製品

認証に係る JIS 番号：JIS A 5372

認 証 の 区 分：I類

工場及び事業所の名称：田中コンクリート工業株式会社 東北工場
所 在 地：秋田県大館市二井田字菖蒲沼 28

「認証の範囲」、「認証マーク等の表示」、「付記事項の表示」及び「表示の方法」については
日本産業規格適合性認証書附属書による。

認 証 契 約 日：2008年8月25日
有 効 期 限：2026年8月24日

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)
東北工場



一般財団法人 建材試験センター
Japan Testing Center for Construction Materials
東京都中央区日本橋堀留町1丁目10番15号

理事長 渡辺 宏





Annex to Certification for Japanese Industrial Standards

日本産業規格適合性認証書附属書

(認証番号:TC0208075)

認証の範囲(種類又は等級)：

プレキャスト鉄筋コンクリート製品 I 類

製品の種類	製品
路面排水溝類	落ちふた式U形側溝
用排水路類	フリューム

認証マーク等の表示：

- 1) 認証マークは、単色とし直径 32mm 以上の大きさで表示する。
- 2) 認証マーク近傍に、一般財団法人 建材試験センターの略称及び認証番号として、「TC0208075」を表示する。
- 3) 日本産業規格の種類及び呼びの略号を表示する。

付記事項の表示： 鉱工業品等には次の事項を表示する。

適合する JIS で定める表示事項

- ・認証取得者(製造業者)の名称又は略号
- ・製造工場名又は略号
- ・製造年月日又は略号

表示の方法：

- 1) 認証マーク等は、1 製品ごとに押印する。
- 2) 容易に消えない方法による。

一般財団法人 建材試験センター
上級経営管理者

丸山 慶一郎



原本と相違ない事を証明します。
田中コンクリート工業(株)東北工場



3. 配合計画書（標準）

- ①. 配合計画書
- ②. アルカリ骨材反応抑制対策
- ③. アルカリ総量計算書

振動流し込み製品

コンクリートの示方配合表

コンクリートの配合種類 標準

コンクリートの圧縮強度 設計基準強度 30N/mm²

セメントの種類	粗骨材の 最大寸法 (mm)	スランプ の範囲 (cm)	空気量 (%)	水セメント 比 W/C (%)	細骨材率 S/a (%)	単位量 (kg/cm ³)				
						水 W	セメント C	細骨材 S	粗骨材 G	混和剤 AE
普通	20	8.0±2.5	4.5±1.5	44.4	38.0	160	360	668	1151	1.80

コンクリート中の塩化物総量は、0.3kg/m³(Cl-)以下
測定器カンタブ(コ塩測第860202号)とする

使用材料規格

セ メ ン ト	項目 種類	比表面積 (cm ² /g)	凝結		安定 性	圧縮強度(N/mm ²)				化学成分(%)				
			始発 (h-m)	終結 (h-m)		1d	3d	7d	28d	酸化マグ ネシウム	三酸化 硫黄	強熱減量	全 アルカリ	酸化物 イオン
	普通 ポルトランド	2500以上	60m以上	10h以下	良	—	12.5以上	22.5以上	42.5以上	5.0以下	3.5以下	5.0以下	0.75以下	0.035以下
メーカー : UBE三菱セメント 株式会社														

骨 材	寸法		ふるいを通るものの質量百分率(%)										
			25	20	15	10	5	2.5	1.2	0.6	0.3	0.15	
	種類	細	砂	—	—	—	100	90～100	80～100	50～90	25～65	10～35	2～10
		粗	砕石	100	90～100	—	20～55	0～10	0～2.5	—	—	—	—
	品質	項目		絶対密度 (g/cm ³)	吸水率 (%)	単位容積 質量(kg/l)	実績率 (%)	粒径判定 実績率(%)	微粒分量 (%)	有機不純物	安定性 (%)	スリヘリ 減量(%)	
		種類											
		細	砂	2.5以上	3.5以下	—	—	—	1.5±1.0	標準色より淡い	10以下	—	
		粗	砕石	2.5以下	3.0以下	1.50以上	55以上	56以上	2.0±1.0	—	12以下	40以下	
	産地　：　細骨材(砂・山本郡八峰町峰浜)　　　　　粗骨材(砕石・大館市粕田)												

骨材は無害な骨材,又はアルカリ総量で3.0kg/m³

混 和 剤	種 類	品 名	外 観	比 重	減水率	ブリージング量の比
	AE減水剤標準型Ⅰ種	ヤマソー90SE	暗褐色液体	1.16~1.20	10以上	70以下
製造元: 山宗化学 株式会社						

鉄線	コンクリート用鉄線	線 径 (mm)	2.60	3.20	4.00	5.00	6.00
	SWM-P	許容差 (mm)	±0.06	±0.08		±0.10	
	JIS G 3532	引張強さ(N/mm ²)	540以上				
	メーカー : 青森昭和産業 株式会社						

鉄筋コンクリート用棒鋼	項目 種類	呼び名 (mm)	許容差 (mm)	降伏点 (N/mm ²)	引張り強さ (N/mm ²)	伸び (%)	曲げ試験
	熱間圧延丸鋼 SR235 JIS G 3112	9 13 16 19	JIS G 3112 に適合 すること	235以上	380～520	20以上 (2号試験片)	曲げ角度は180° 常温で 曲げて、外観に亀裂を生 じてはならない。
熱間圧延丸鋼 SD295 JIS G 3112	D6 D10 D13 D16 D19	295以上		440～600	16以上 (2号試験片)		
メーカー : 青森昭和産業 株式会社 製造元 : 北越メタル株式会社、株式会社 伊藤製鐵所							

原本と相違ない事を証明します。
田中コンクリート工業(株) 東北工場



アルカリ骨材反応抑制対策について

JIS A 5308 付属書B(規定)アルカリシリカ反応抑制対策の方法 B.2 区分の3項の対策のうち、何れか1つにて確認頂くことになっております。

- a) コンクリート中のアルカリ総量を規制する抑制対策
- b) アルカリシリカ反応抑制効果のある混合セメントなどを使用する抑制対策
- c) 安全と認められる骨材を使用する抑制対策

上記により、当工場では、a)「コンクリート中のアルカリ総量を規制する抑制対策」にて管理し対策を講じていることをご報告致します。

原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業㈱
東北工場

田中コンクリート工業株式会社
東北工場

コンクリート中のアルカリ総量計算

令和 7 年 4 月

1 配合 (示方配合による)

工場長	QCM	係
		

配合の種類	セメントの種類	単位量 (kg/m ³)					
		水 W	セメント C	細骨材 S1		粗骨材 G	混和剤 AE
標準	普通	160	360	668		1151	1.80

2 材料中の全アルカリ量 (Na₂O換算値:試験成績表による) 及び骨材中の塩化物量

試験月 種類	4 月分	3 月分	2 月分	1 月分	12 月分	11 月分	6ヶ月間の最大値
普通セメント	0.53	0.54	0.55	0.53	0.52	0.5	0.55 ✓

材料名 項目	セメント	細骨材(S1)	細骨材(S2)	混和材	混和剤	流動化剤
全アルカリ量	0.55	—	—	—	3.5	—
塩化物量(NaCl)	—	0.001	0.001	—	—	—

※ セメントは直近6ヶ月間の最大値の値

※ セメント以外は最新の試験成績表に示される値

計 算 式		計 算 結 果
コンクリート中のセメントに含まれるアルカリ量 (kg/m ³) ① R _c = (単位セメント量 × (セメント中の全アルカリ量 ÷ 100)) $= 360 \times \frac{0.55}{100}$		①=R _c 1.98
コンクリート中の混和剤に含まれるアルカリ量 (kg/m ³) ② R _a = 単位混和材量 × (混和剤中の全アルカリ量 ÷ 100)		②=R _a —
コンクリート中の骨材(細骨材)に含まれるアルカリ量 (kg/m ³) ③ R _s = 単位骨材量(細骨材S1) × 0.53 × (骨材中のNaClの量 ÷ 100) $= 668 \times 0.53 \times \frac{0.001}{100}$		③=R _s 0.0035
コンクリート中の流動化剤に含まれるアルカリ量 (kg/m ³) ④ R _m = 単位流動化剤量 × (流動化剤中の全アルカリ量 ÷ 100) $= 1.80 \times \frac{3.5}{100}$		④=R _m 0.0630
流動化剤を添加する場合は、コンクリート中の流動化剤に含まれるアルカリ量 (kg/m ³) ⑤ R _p = 単位流動化剤量 × (流動化剤中の全アルカリ量 ÷ 100)		⑤=R _p —
コンクリート中のアルカリ総量 (kg/m ³) R _t = ①+②+③+④+⑤	判定基準 R _t = 3.0 kg/m ³ 以下	R _t 2.0465 ≒ 2.0 ✓
判定		3.0 kg/m ³ 以下なので (適) 否

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東北工場

田中コンクリート工業(株) 東北工場

4. 原材料品質証明書

①. セメント

②. 骨材

絶乾密度及び吸水率試験

安定性

すりへり試験

粒度試験

粒形判定実績率試験

微粒分量試験

有機不純物試験

アルカリシリカ反応性試験

③. 水

④. 混和剤料

⑤. 鉄筋

セメント試験成績表

No. 220148

2025 年 4 月度

UBE三菱セメント株式会社

種 類 品質		普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメント B 種 JIS R 5211			
		JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績		
			平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)
密 度	g/cm ³	—	3.16	—	—	—	3.14	—	—	—	3.04	—	—
比表面積	cm ² /g	2500以上	3210	78	—	3300以上	4600	83	—	3000以上	3770	82	—
凝 結	水 量 %	—	28.5	—	—	—	30.5	—	—	—	29.3	—	—
	始 発 h-min	60min以上	2-24	—	(1-50)	45min以上	1-45	—	(1-20)	60min以上	3-08	—	(2-35)
	終 結 h-min	10h以下	3-34	—	4-35	10h以下	2-46	—	3-10	10h以下	4-21	—	5-15
安定性	バット法	良	良	—	—	良	良	—	—	良	良	—	—
圧縮強さ N/mm ²	1 d	—	—	—	—	10.0以上	27.0	1.46	—	—	—	—	—
	3 d	12.5以上	32.0	1.57	—	20.0以上	48.9	1.69	—	10.0以上	21.8	1.48	—
	7 d	22.5以上	47.6	1.82	—	32.5以上	60.9	1.83	—	17.5以上	36.0	1.74	—
	28 d	42.5以上	63.7	1.87	—	47.5以上	69.7	1.99	—	42.5以上	62.1	1.88	—
水和熱 J/g	7 d	—	336	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	28 d	—	389	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
化学成分 %	酸化マグ ネシウム	5.0以下	1.40	—	2.36	5.0以下	1.00	—	1.12	6.0以下	3.36	—	3.61
	三酸化硫 黄	3.5以下	2.38	—	2.59	3.5以下	2.95	—	3.07	4.0以下	2.16	—	2.25
	強 熱 減 量	5.0以下	2.53	—	2.90	5.0以下	1.11	—	1.74	5.0以下	1.74	—	2.07
	全 アルカリ	0.75以下	0.48	—	0.53	0.75以下	0.45	—	0.49	—	—	—	—
	塩化物 イオン	0.035以下	0.019	—	0.027	0.02以下	0.010	—	0.017	—	0.011	—	—

備 考 ○ ポルトランドセメント (全アルカリの最大値のうち直近6ヶ月の最大の値)

・普通ポルトランドセメント…………… 0.55%

・早強ポルトランドセメント…………… 0.52%

○ 高炉セメント B 種

・ベースセメントの全アルカリ…………… 0.48%

・高炉スラグの分量…………… 40～45%

1. 試験方法は JIS R 5201, JIS R 5202, JIS R 5203, JIS R 5204 による。

2. 28d圧縮強さおよび28d水和熱は前月度の値を示す。

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東京支店

◎ お問い合わせその他のご連絡先

〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-25

JRE東二番丁スクエア12F

UBE三菱セメント株式会社

東北支店

TEL 022-711-5714



細骨材試験成績表

工場長	QCM	担当
		

令和 7 年 4 月度

骨材の種類	砂
骨材の産地	秋田県山本郡八峰町峰浜

細骨材の密度・吸水率試験				JIS A 1109	
実施日	令和 7 年 4 月 2 日		水曜日	天候 雨	
温度・湿度	室温	湿度	水槽の水温	乾燥機の温度	
	14℃	78%	20℃	105℃	
測定番号			1	2	
①500mlの目盛まで水を満たしたフラスコの質量			(g) 671.9	651.9	
②密度試験用試料の質量			(g) 500.0	500.0	
③試料と水で500mlの目盛まで満たしたフラスコの質量			(g) 978.4	957.7	
④水の温度			(℃) 20	20	
⑤水の密度			(g/cm³) 0.9982	0.9982	
⑥表乾密度 (②*⑤)/(①+②-③)			(g/cm³) 2.579	2.57	
⑦平均値			(g/cm³) 2.57 (2.575)	✓	
平均値からの差			0.01g/cm³以下	0.00	0.01
⑧合否判定			2.58±0.02g/cm³	合格 ✓	
⑨表面乾燥飽水状態の吸水率試験用試料の質量			(g) 500.0	500.0	
⑩乾燥後の吸水率試験用試料の質量			(g) 492.3	492.5	
⑪吸水率 (⑨-⑩)/⑩*100			(%) 1.564	1.523	
⑫平均値			(%) 1.54 (1.544)	✓	
平均値からの差			0.05%以下	0.02	0.02
⑬合否判定			3.0%以下	合格 ✓	
⑭絶乾密度 ⑥*(⑩/⑨)			(g/cm³) 2.539	2.531	
⑮平均値			(g/cm³) 2.54 (2.535)	✓	
平均値からの差			0.01g/cm³以下	0.00	0.00
⑯合否判定			2.5g/cm³以上	合格 ✓	

細骨材の微粒分量試験					JIS A 1103		
実 施 日		令和 7 年 4 月 3 日		木曜日	天候 雨		
測 定 番 号					1		2
①試験前の試料の乾燥質量				(g)	500.0		500.0
②試験後の試料の乾燥質量				(g)	490.2		490.8
③網フルイ0.075mmを通過する量 (①-②)/①*100				(%)	1.96		1.84
④平均値				(%)	1.9 (1.90)		✓
平均値からの差				0.5%以下	0.1		0.1
⑤合否判定				3.5%以下	合 格 ✓		

粘土塊量試験					JIS A 1137		
実 施 日		令和 7 年 4 月 4 日		金 曜 日	天候 雨		
測 定 番 号					1	2	
①試験前の試料の乾燥質量				(g)	500.0	500.0	
②試験後の試料の乾燥質量				(g)	499.4	499.6	
③粘土塊量 (①-②) / ①*100				(%)	0.12	0.08	
⑤平均値				(%)	0.1 (0.10) ✓		
平均値からの差				0.2%以下	0.0	0.0	
⑤合否判定				1.0%以下	合 格 ✓		

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東北工場

田中コンクリート工業 (株) 東北工場

粗骨材試験成績表

工場長	QCM	担当
		

令和 7 年 4 月 度

骨材の種類	碎石2005
骨材の産地	秋田県大館市粕田

粗骨材の密度・吸水率試験				JIS A 1110
実施日	令和 7 年 4 月 2 日	水曜日	天候	雨
温度・湿度	室温	湿度	水槽の水温	乾燥機の温度
	14℃	78%	20℃	105℃
測定番号			1	2
①表乾状態の試料の質量	(g)		2528.3	2529.7
②水中のカゴと試料の質量	(g)		1965.7	1965.5
③水中のカゴの質量	(g)		359.5	359.6
④水の温度	(℃)		20	20
⑤水の密度	(g/cm ³)		0.9982	0.9982
⑥表乾密度 (①*⑤)/(①-②+③)	(g/cm ³)		2.737	2.733
⑦平均値	(g/cm ³)		2.74 (2.735)	✓
平均値からの差	0.01g/cm ³ 以下		0.00	0.00
⑧合否判定	2.72±0.02g/cm ³		合格	✓
⑨乾燥後の試料の質量	(g)		2487.5	2487.4
⑩吸水率 (①-⑨)/⑨*100	(%)		1.640	1.701
⑪平均値	(%)		1.67 (1.671)	✓
平均値からの差	0.03%以下		0.03	0.03
⑫合否判定	3%以下		合格	✓
⑬絶乾密度 (⑨*⑤)/(①-②+③)	(g/cm ³)		2.693	2.688
⑭平均値	(g/cm ³)		2.69 (2.691)	✓
平均値からの差	0.01g/cm ³ 以下		0.00	0.00
⑮合否判定	2.5g/cm ³ 以上		合格	✓

粗骨材の微粒分量試験				JIS A 1103
実施日	令和 7 年 4 月 3 日	木曜日	天候	雨
測定番号			1	2
①試験前の試料の乾燥質量	(g)		2524.8	2519.7
②試験後の試料の乾燥質量	(g)		2521.5	2516.4
③網フルイ0.075mmを通過する量 (①-②)/①*100	(%)		0.131	0.131
④平均値	(%)		0.13 (0.131)	✓
平均値からの差	0.5%以下		0.0	0.0
⑤合否判定	3.0%以下		合格	✓

粒形判定実績率				JIS A 5005
実施日	令和 7 年 4 月 4 日	金曜日	天候	雨
測定番号			1	2
①マスの容積	(ℓ)		10.003	10.003
②マスの質量	(kg)		4.008	4.008
③試料+マスの質量	(kg)		20.241	20.214
④単位容積質量 (③-②)/①	(kg/ℓ)		1.623	1.620
⑤平均値	(kg/ℓ)		1.62 (1.622)	
平均値からの差	0.01kg/ℓ以下		0.00	0.00
⑥実績率 ④/絶乾密度*100	(%)		60.27	60.27
⑦平均値	(%)		60.3 (60.27)	✓
⑧合否判定	56%以上		合格	✓

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

田中コンクリート工業 (株) 東北工場

東北工場

24S15336-4/4頁

試験規格		硫酸ナトリウムによる細骨材の安定性試験表				
JIS A 1122:2014						
試験年月日		令和 6 年11月18日～11月23日				
試験実施場所		技術研修センター 試験室・恒温室				
試 料	No.	S-15336				
	工場名	田中コンクリート工業株式会社 東北工場				
	種類	砂				
	産地	山本郡八峰町峰浜沼田字ホナン沼端4-6				
	採取月日	令和 6 年11月13日				
とどまる ふるい	通るふるい	各群の 質量分率	試験前の各 群の質量	試験後の各 群の質量	各群の損失 質量分率	骨材の損失 質量分率
(mm)	(mm)	(%)	(g)	(g)	(%)	(%)
—	0.075	0	—	—	—	—
0.075	0.15	2	—	—	—	—
0.15	0.3	20	—	—	—	—
0.3	0.6	29	100.0	98.4	1.6	0.5
0.6	1.2	16	100.0	98.2	1.8	0.3
1.2	2.5	14	100.0	98.4	1.6	0.2
2.5	5	15	100.0	97.4	2.6	0.4
5	10	4			2.6	0.1
合 計		100				1.5 ✓

秋田県生コンクリート工業組合 技術研修センター

以上

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業株式会社

東北工場



工場長	QCM	係

24G15337-3/3頁

試験規格		硫酸ナトリウムによる粗骨材の安定性試験表				
JIS A 1122:2014						
試験年月日		令和 6 年11月18日 ~ 11月23日				
試験実施場所		技術研修センター 試験室・恒温室				
試 料	No.	G-15337				
	工場名	田中コンクリート工業株式会社 東北工場				
	種類	砕石 2005				
	産地	大館市粕田				
	採取月日	令和 6 年11月12日				
とどまる ふるい	通るふるい	各群の 質量分率	試験前の各 群の質量	試験後の各 群の質量	各群の損失 質量分率	骨材の損失 質量分率
(mm)	(mm)	(%)	(g)	(g)	(%)	(%)
5	10	39	300	287	4.3	1.7
10	15	51	502	474	5.6	2.9
15	20	10	751	707	5.9	0.6
20	25	0			5.9	0.0
25	40					
合 計		100				5.2 ✓

秋田県生コンクリート工業組合 技術研修センター

以上



工場長	QCM	係

原本と相違ない事を証明します

 田中コンクリート工業株式会社
 東北工場

24G15337-2/3頁

試験規格		ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験表	
JIS A 1121 : 2022			
試験年月日		令和 6 年11月18日	
試験実施場所		技術研修センター 試験室・ロサンゼルス室	
試 料	No.	G-15337	
	工場名	田中コンクリート工業株式会社 東北工場	
	種類	碎石 2005	
	産地	大館市粕田	
	採取月日	令和 6 年11月12日	
とどまるふるい	通るふるい	各群の質量分率	試験前の各群の質量
(mm)	(mm)	(%)	(g)
60	80		
50	60		
40	50		
25	40		
20	25	0	
15	20	10	
10	15	51	2502
5	10	39	2500
2.5	5	0	
—	2.5	0	
合	計	100	5002
試験前の試料の質量 : m_1		(g)	5002
粒度区分			C
球の数		(個)	8
球の全質量		(g)	3341
試験後1.7 mmふるいに残った質量 : m_2		(g)	4402
すりへり減量 : R		(%)	12.0 ✓
備考			

原本と相違ない事を証明します

秋田県生コンクリート工業組合 技術研修センター

田中コンクリート工業株式会社

東北工場



細骨材のふるい分け試験

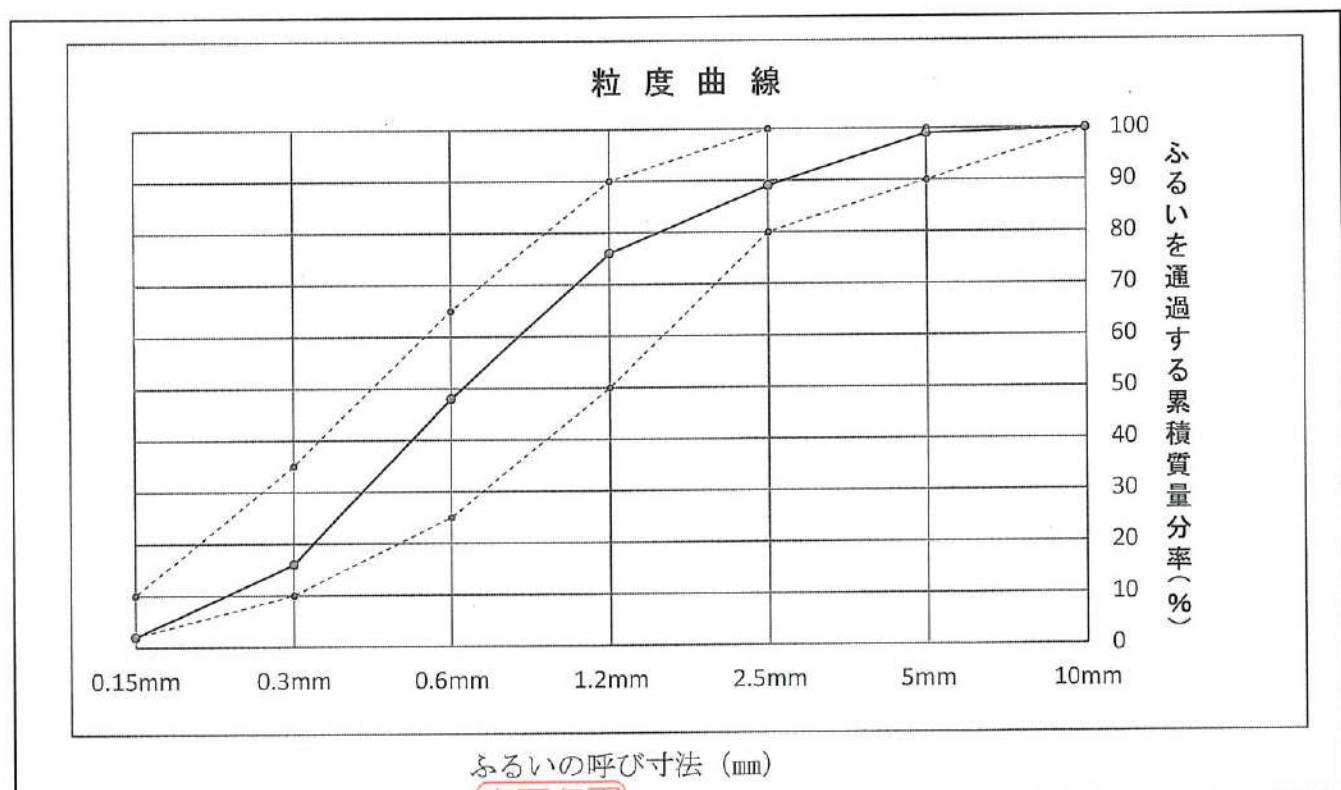
工場長	QCM	担当
		

試験年月日： 令和 7 年 4 月 2 日

種 類	砂
産 地	秋田県山本郡八峰町峰浜
最大寸法	5.0(mm)
試料の採取場所	工場細骨材ヤード
試料の採取日	令和7年4月1日
ふるい分け前の試料の質量	500.7 (g)
ふるい分け方法	手動

ふるいの呼び寸法(mm)	10	5	2.5	1.2	0.6	0.3	0.15	>	合 計
各ふるいの残留量(g)	0	6.5	48.1	67.4	136.8	159.5	73.2	8.4	499.9
各ふるいの残留率(%)	0	1.3	9.6	13.5	27.4	31.9	14.6	1.7	100
累積残留率(%)	0	1	11	24	52	84	98	100	
ふるい通過率(%)	100	99	89	76	48	16	2	0	
粒度範囲(%)	100	90~100	80~100	50~90	25~65	10~35	2~10		

項 目	規 格 値	実 測 値	判 定
試料質量差	1%未満	0.2 ✓	合 ✓
粗粒率(FM)	2.70±0.15	2.70 ✓	合 ✓



原本と相違ない事を証明します
 田中コンクリート工業(株)
 東北工場

田中コンクリート工業株式会社 東北工場

粗骨材のふるい分け試験

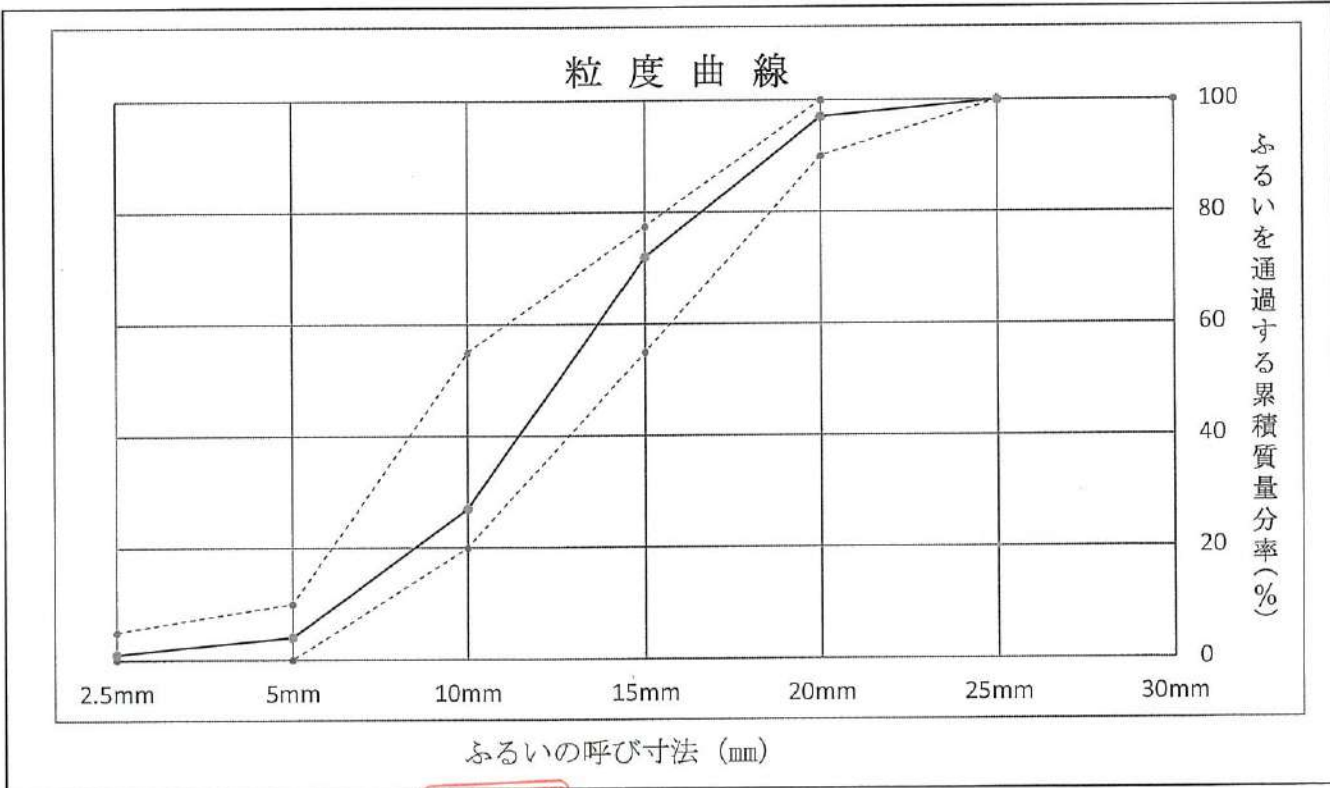
工場長	QCM	担当
		

試験年月日： 令和 7 年 4 月 2 日

種 類	砕石2005
産 地	秋田県大館市粕田
最大寸法	20.0 (mm)
試料の採取場所	工場粗骨材ヤード
試料の採取日	令和7年4月1日
ふるい分け前の試料の質量	5015 (g)
ふるい分け方法	手動

ふるいの呼び寸法(mm)	30	25	20	15	10	5	2.5	>	合 計
各ふるいの残留量(g)		0	134	1252	2269	1145	162	40	5002
各ふるいの残留率(%)		0	2.7	25	45.4	22.9	3.2	0.8	100
累積残留率(%)		0	3	28	73	96	99	100	
ふるい通過率(%)		100	97	72	27	4	1	0	
粒度範囲(%)		100	90~100		20~55	0~10	0~5		

項 目	規 格 値	実 測 値	判 定
試料質量差	1%未満	0.3 ✓	合 ✓
粗粒率 (FM)	6.68±0.20	6.71 ✓	合 ✓



原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業(株)
東北工場

田中コンクリート工業株式会社 東北工場

細骨材の試験結果報告書

田中コンクリート工業株式会社 東北工場 御中

試験番号 24S15336-1/4頁

発行日 令和6年11月26日

〒011-0904 秋田市寺内蛭根1-15-18

秋田県生コンクリート工業組合 技術研修センター

TEL 018-824-5540, FAX 018-823-8339

承認署名者・所長 木村 敏彦

件名	
顧客名称	田中コンクリート工業株式会社 東北工場
顧客住所	秋田県大館市二井田字菖蒲沼28
試験品目	種類 ※ 砂
	産地 ※ 山本郡八峰町峰浜沼田字ホナン沼端4-6
	採取場所 ※ 田中コンクリート工業株式会社 東北工場 スtockヤード
	採取者 ※ 土濃塚 康隆
	採取月日 ※ 令和6年11月13日
	その他 ※
	受入れ時の状態 持込み・土嚢袋1袋(約25 kg)
	受領年月日 令和6年11月13日

上記試験品目の試験結果は、下記の通りであることを証明いたします。

試験項目及び試験方法	試験結果
有機不純物 JIS A 1105:2015	試験年月日：令和6年11月20日 試験実施場所：技術研修センター 計量室 標準色より淡い ✓
塩化物量 JIS A 5308:2024 附属書JA JA.10p)	0.001 % ☆詳細は3頁のとおり ✓
安定性 JIS A 1122:2014	1.5 % ☆詳細は4頁のとおり ✓
備考	
・上記試験項目は、全国生コンクリート工業組合連合会認定試験項目である。	

注1) 本書の試験結果は、本書中に記載の試料についてのみ有効です。

2) ※印の記載は、顧客の申告による。

3) 本報告書は、秋田県生コンクリート工業組合技術研修センターの文書による承認なしでは、完全な複製を除き、試験報告書の一部分だけを複製しないで下さい。

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業株式会社

東北工場



工場長	QCM	係
土濃塚	康隆	係



110322JP

株式会社青森グローバル産業 御中

骨材のアルカリシリカ反応性試験結果報告書

試験番号 25C5889-1/1頁
 発行日 令和7年5月15日
 〒011-0904 秋田市寺内蛭根1-15-18
 秋田県生コンクリート工業組合 技術研修センター
 TEL 018-824-5540, FAX 018-823-8339
 承認署名者・所長 木村敏彦

件名		
顧客名称		株式会社青森グローバル産業
顧客住所		青森県西津軽郡深浦町大字大間越字寛46番地4
試験品目	種類※	混合砂
	産地※	山本郡八峰町峰浜沼田地内
	採取場所※	山本郡八峰町峰浜沼田字ホナン沼端4-6
	採取者※	小林 正信
	採取月日※	令和 7 年 5 月 1 日
	製造業者※	株式会社青森グローバル産業
	その他※ (採取立会者)	
	受入れ時の状態	持込み・土嚢袋2袋(約50 kg)
	受領年月日	令和 7 年 5 月 1 日

上記試験品目の試験結果は、下記の通りであることを証明いたします。

試験年月日	令和7年5月13日～5月14日				
試験実施場所	技術研修センター計量室				
試験方法	JIS A 1145:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」 但し、溶解シリカ量の定量は原子吸光光度法により行った。				
試験項目	試験結果 (mmol/L)				判定
	1	2	3	平均値	
アルカリ濃度減少量 (Rc)	55	55	56	55	無害✓
溶解シリカ量 (Sc)	38	38	38	38	

判定は、JIS A 1145:2022 11 骨材のアルカリシリカ反応性の判定によった。

この判定には、試験における測定の不確かさを考慮していません。原本と相違ない事を証明します。

注1) 本書の試験結果は、本書中に記載の試料についてのみ有効です。

2) ※印の記載は、顧客の申告による。

3) 本報告書は、秋田県生コンクリート工業組合技術研修センターの文書による承認なしでは、
完全な複製を除き、試験報告書の一部だけを複製しないで下さい。

以上



工場長	QCM	係

原本と相違ないことを証明します。

令和7年5月15日

秋田市寺内蛭根1-15-18
 秋田県生コンクリート工業組合
 技術研修センター

調定番号 24-1117
令和 7 年 3 月 21 日

秋田県大館市花岡町字大森山下 67 番地
白川建設株式会社 様

秋田県秋田市新屋町字砂奴寄 4 番地の 11
一般財団法人秋田県建設・工業技術センター
工業材料試験センター

理事長 佐藤 和



試験報告書

調定番号 24-1117 でご依頼のありました試験の結果を次のとおり報告します。
なお、1. 試料の名称、2. 産地又は製造者名、4. 工事名等は、依頼者の資料によります。

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 1. 試料名称 | 砕石 2005 |
| 搬入日 | 令和 7 年 3 月 7 日 |
| サンプリング | 依頼者が持ち込んだ状態のままで試験実施 |
| 2. 産地又は製造者名 | 大館市粕田産 |
| 3. 試験依頼日 | 令和 7 年 3 月 7 日 |
| 4. 工事名等 | — |
| 5. 試験項目 | 骨材のアルカリシリカ反応性試験（化学法） |
| 6. 試験場所 | 一般財団法人 秋田県建設・工業技術センター 工業材料試験センター |
| 7. 試験結果 | 別紙のとおり |
| 8. 報告書発行責任者 | 品質管理者 佐藤 愁子 |

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業株式会社

東北工場

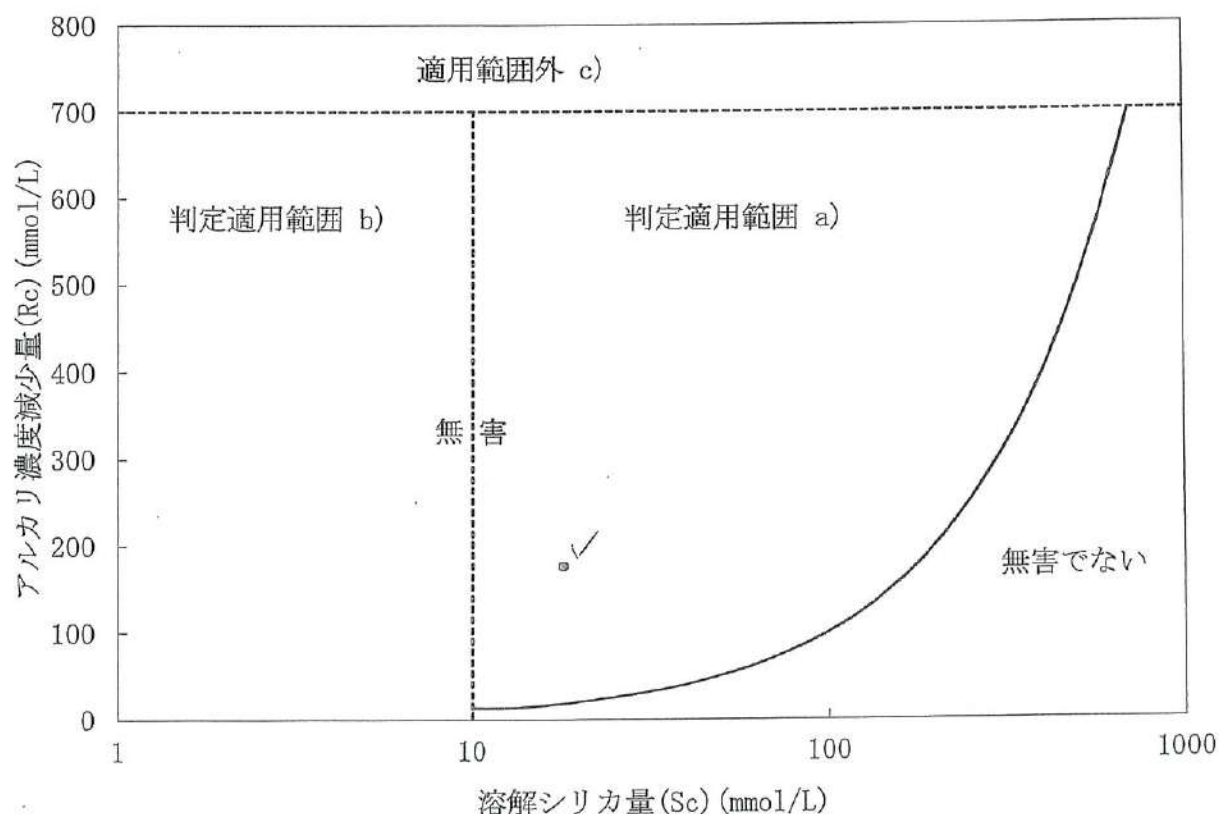
備考

本報告書の試験結果は、依頼された試料についてのみに有効です。
以下余白

調定番号 24-1117	骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)	2 / 2
依頼者	白川建設株式会社	
試料名	碎石2005	
試験日	令和7年3月19日	室温 22 °C
試験者	佐藤 愁子	
試験方法	JIS A 1145	

試験項目	試験結果 (mmol/L)				判定
	1	2	3	平均値	
アルカリ濃度減少量 (Rc)	175	177	178	177	無害 ✓
溶解シリカ量 (Sc)	17	19	18	18	

判定は、「a)溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲では、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)未満となる場合、その骨材を”無害”と判定し、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)以上となる場合、その骨材を”無害でない”と判定する。」による。



備考
なし

原本と相違ない事を
田中コンクリー



工場長	QCM	係

水 質 試 験 結 果 報 告 書

田中コンクリート工業株式会社 東北工場 御中

試験番号 24水4970-1/3頁

発行日 令和6年12月13日

〒011-0904 秋田市寺内蛭根1-15-18

秋田県生コンクリート工業組合 技術研修センター

TEL018-824-5540, FAX018-823-8339

承認署名者・所長 木村 敏彦

件名	
顧客	田中コンクリート工業株式会社 東北工場
顧客住所	大館市二井田字菖蒲沼28
試験品目	種類 ※ 上水道水以外の水（地下水）
	採取場所 ※ 田中コンクリート工業株式会社 東北工場
	採取者 ※ 土濃塚 康隆
	採取月日 ※ 令和6年11月13日
	受入時の状態 持込み・ペットボトル4L
	受領年月日 令和6年11月13日

上記試験品目の試験結果は、下記の通りであることを証明いたします。

試験方法	JIS A 5308 : 2024 附属書JC
試験項目	試験結果
懸濁物質の量	試験年月日 令和6年11月14日
	試験実施場所 技術研修センター 計量室 0.0 g/L ✓
溶解性蒸発残留物の量	試験年月日 令和6年11月14日
	試験実施場所 技術研修センター 計量室 0.3 g/L ✓
塩化物イオン (Cl ⁻) 量	13.06 mg/L ✓ ☆詳細は2頁のとおり
セメントの凝結時間の差	始発時間の差 0分
	終結時間の差 5分 ✓
	☆詳細は3頁のとおり
モルタルの圧縮強さの比	材齢 7日 101% ✓
	材齢 28日 99%
	☆詳細は3頁のとおり
備考 基準水は精製水を使用した。	
・上記試験項目は、全国生コンクリート工業組合連合会認定試験項目である。	

注1) 本書の試験結果は、本書中に記載の試験品目についてのみ有効です。

2) ※印の記載は、顧客の申告による。

3) 本報告書は、秋田県生コンクリート工業組合技術研修センターの文書による承認なしでは、

完全な複製を除き、試験報告書の一部分だけを複製しないで下さい。
原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東北工場



工場長	QCM	係

セメントの凝結時間の差の試験及びモルタルの圧縮強さの比の試験表			
試 料	No.	基 準 水	
	工 場 名	水-4970	
	種 類	田中コンクリート工業㈱ 東北工場	
試 験 方 法		セメントの凝結時間の差の試験 (JIS A 5308 : 2024 附属書JC)	
試 験 実 施 場 所		技術研修センター 恒温室	
試 験 年 月 日		令和 6 年11月15日	
試 験 値	始発時間	140 分	140 分
	終結時間	200 分	205 分
	始発時間の差		0 分
	終結時間の差		5 分 ✓
試 験 方 法		モルタルの圧縮強さの比の試験 (B法) (JIS A 5308 : 2024 附属書JC)	
試 験 実 施 場 所		技術研修センター 恒温室・試験室	
供 試 体 製 作 月 日		令和 6 年11月14日	
材 齢 7 日 圧 縮 強 さ 試 験 日		令和 6 年11月21日	
材 齢 7 日 圧 縮 強 さ (N/mm ²)		42.3	42.6
材 齢 7 日 圧 縮 強 さ の 比			101 % ✓
材 齢 2 8 日 圧 縮 強 さ 試 験 日		令和 6 年12月12日	
材 齢 2 8 日 圧 縮 強 さ (N/mm ²)		55.7	55.4
材 齢 2 8 日 圧 縮 強 さ の 比			99 % ✓
備考			

秋田県生コンクリート工業組合 技術研修センター
以上

原本と相違ない事を証明
田中コンクリート工業㈱
東北工場



工場長	OCM	係
半沢	吉澤	長田

24水4970-2/3頁

塩化物イオン (Cl ⁻) 量の試験表		
試験方法		塩化物イオン(Cl ⁻)量の試験(JIS A 5308:2024 附属書JC) (フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度の 試験方法(電位差滴定法) (JIS A 1144:2010))
試験年月日		令和6年11月14日
試験実施場所		技術研修センター 計量室
試料	No.	水-4970
	工場名	田中コンクリート工業株式会社 東北工場
	種類	上水道水以外の水(地下水)
測定番号		1 2
試料の量: V (mL)		100 100
試験滴定量: a (0.0282 mol/L-AgNO ₃) (mL)		1.3033 1.3059
0.0282 mol/L-AgNO ₃ のファクター: f		1.001 1.001
塩化物イオン (Cl ⁻) 量: C (mg/L)		13.046 13.072
平均値 (mg/L)		13.06 ✓
備考 機種名: 電位差自動滴定装置AT-710 (京都電子工業株式会社)		

秋田県生コンクリート工業組合 技術研修センター

原本と相違ない事を証明します
 田中コンクリート工業株式会社
 東北工場



工場長	QCM	係

2025年1月 ～ 2025年6月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

田中コンクリート工業(株)
東北工場

御中

種 類 AE減水剤 標準形 I種
商品名 ヤマソー90SE

山宗化学株式会社

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-25-5

1. コンクリートの試験結果

項 目		JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フ レ ッ シ ュ コ ン ク リ ー ト	減 水 率 %	10以上	15 ✓	15 ✓	
	ブリーディング量の比 %	70以下	59 ✓	—	
	ブリーディング量の差 cm3/cm2	—	—	—	
	凝結時間の差 分	始 発	-60 ～ +90	+ 70 ✓	+ 60 ✓
		終 結	-60 ～ +90	+ 60 ✓	+ 50 ✓
	経時変化量	スランプ cm	—	—	—
		空気量 %	—	—	—
硬 化 コ ン ク リ ー ト	圧縮強度比 %	材齢 1日	—	—	
		材齢 2日 (5℃)	—	—	
		材齢 7日	110以上	129 ✓	128
		材齢28日	110以上	118 ✓	115 ✓
	長さ変化比 %	120以下	98 ✓	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60以上	97 ✓	—	

注記1. 1m³当たりの化学混和剤の使用量形式評価試験 1.77 kg/m³, 性能確認試験 1.77 kg/m³

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2024年11月の試験結果である。ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2024年12月の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2021年5月に山宗化学株式会社で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204に よる規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の 含有量	1m ³ 当たりの化学 混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン (Cl ⁻) 量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.02 %	1.77 kg/m ³	0.00 kg/m ³ ✓
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.06 kg/m ³	3.7 %	1.77 kg/m ³	0.07 kg/m ³ ✓

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2024年11月の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2021年5月に山宗化学株式会社で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密度 (g/cm ³ , 20℃)	1.16 ~ 1.20	1.18 ✓

注記 この表に表示している試験値は、2024年11月の試験結果である。

原本と相違ない事を証明する

田中コンクリート工業(株)

東北工場



コンクリート用鉄線 (SWM-P) 検査証明書

証明書番号 202504-P005

2025 年 4 月 1 日 発行

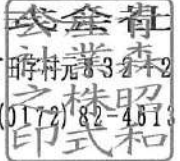
JIS G 3532 ✓

納入先 田中コンクリート工業㈱ 御中

青森昭和産業株

〒036-1325 青森県弘前市大字一丁目 3-2

TEL (0172) 82-4611 (代) FAX (0172) 82-4613



古山

線径 (mm)	測定値 (mm)	最大引張荷重 (N)	引張強さ (N/mm ²)	絞り (%)	曲げ性 ★	外観	判定
2.60	2.59✓	4385	832✓	57✓	G	G	GOOD✓
2.60	2.58✓	4180	800✓	57✓	G	G	GOOD✓
3.20	3.18✓	6010	757✓	60✓	G	G	GOOD✓
3.20	3.17✓	5770	731✓	64✓	G	G	GOOD✓
4.00	3.98✓	7695	619✓	67✓	G	G	GOOD✓
4.00	3.97✓	7580	612✓	67✓	G	G	GOOD✓
5.00	4.98✓	12680	651✓	59✓	G	G	GOOD✓
5.00	4.97✓	12230	630✓	59✓	G	G	GOOD✓
6.00	5.98✓	16990	605✓	60✓	G	G	GOOD✓
6.00	5.97✓	16320	583✓	60✓	G	G	GOOD✓

JIS G 3532 コンクリート用鉄線 (SWM-P)				★曲げ角度 160° ~180° 内側半径は線径の 3D/2 以下 上記注文品は、検査の結果指定 の規格に合格していることを証 明致します。
線径 (mm)	許容差 (mm)	引張強さ (N/mm ²)	絞り (%)	
2.60・2.90	±0.06	540以上	30以上	
3.00・3.20	±0.08			
3.50・4.00	±0.08			
4.50	±0.10			
5.00・5.50・6.00	±0.10			
7.00	±0.13			

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業㈱

東北工場



工場長	QCM	係

検査証明書

発行日 2024年12月25日
Page: 1/1

証明書番号 : 359-902082
契約 No. : 11-011-20048
出荷依頼書No. : 09412
出荷案内書No. : 060975
契約先 : (株)メタルワン鉄鋼製品販売 東北支店
特約店 : 青森昭和産業(株)
工事名 :

認証番号0A0307023

北越メタル株式会社
本社・長岡工場 〒940-0028 新潟県長岡市南庄主3丁目1番1号
三条工場 〒955-0852 新潟県三条市南四郎2丁目1番41号

項目	溶鋼番号	数量	質量 (kg)	化 学 成 分 (%)										引 張 試 験				曲 げ 試 験		備考
				C	Si	Mn	P	S	Cu	Cr	Sn	Ni	Mo	V	B	C _{Mn/6}	C _{eq}	P _{cm}	引張強さ N/mm ²	
規格	値	上限 下限	上限 下限	27	55	150	50	50	× 100	× 1000	× 100	× 1000	× 100	2	295	600 440	16			
558	42735	18	9,648	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
558	42768	8	4,288	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
558	42779	12	6,432	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
558	43520	2	1,072	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
計 *		40	21,440																	
* サイズ		40	21,440																	
* 総合計		40	21,440																	

青森昭和産業株式会社
青森県弘前市大須賀町田字村元832-2
TEL (0172) 82-4611 (代)
FAX (0172) 82-4613

注(1) JIS G 3112の図形と寸法が呼びびきD32を超えるものについては、呼び名3を添すことにより4A号試験片の伸びの規格値からそれぞれ2を減じる。ただし、伸びの限度は4とする。
上記ご注文品は検査の結果指定の規格に合格したことを証明します。

原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業(株)
東北工場

工場長 QCM 係

品質管理責任者
田中 保
印 影 保

この書面は、日本製鉄株式会社が発行するミルシート正本ではありません。電磁的記録により作成されたものを、電子を複製し、書き換えしたものです。

鋼材検査証明書

日本製鉄株式会社
NIPPON STEEL CORPORATION

注文者店部課コード
注文者照会番号 5821 -018933
注文者名 NITTETU BUSSAN
契約番号 4-210-E2-1-Y-B452-01
商規品名 BAR IN COIL
規格 JIS G 3112 SD295 LN
需要家 AOMORI SHOWA SANGYO
需要家管理番号

本社 北日本製鉄所釜石地区：〒026-8567 岩手県釜石市鈴子町23番15号
社：〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号

証明書番号 2501C0094
発行年月日 2025年01月7日
頁 1E

寸法	員数	質量 KG	製鋼番号	管理番号	引張試験 (G, L=DX8) 降伏点耐力 (N/MM ²) 引張強さ (N/MM ²) 伸び (%) 絞り (%)	BT	化学成分 %				
							C X100	Si X100	Mn X100	P X1000	S X1000
D6	18	18002	M67876		317 527 23	GOOD	22	20	74	16	13

青森県昭和産業株式会社
〒017-2182 青森県昭和産業株式会社
TEL (0172) 82-4611 (代)
FAX (0172) 82-4613

備考：

MELTED, POURED AND PROCESSED IN JAPAN

注釈：

G.L：曲げ試験、BT：曲げ試験、AGS：オーステナイト結晶粒度、DEC：脱炭層深さ試験、P：製品分析
NM：清浄度

上記注文品は御指定の規格または仕様に従って製造され、その要求事項を満足していることを証明します。

北日本製鉄所 品質保証室長
平林 圭



＜ご注意とお願い＞本証明書の改変や不正使用は、固く禁じられております。本証明書の真偽についてご質問がある場合は、次の当社窓口までお問い合わせ下さい (E-mail, bar-wire-rod@jp.nipponsteel.com)。

原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業株式会社
東北工場





製品検査証明書

onicon

株式会社 伊藤製鋼所
本社 東京都千代田区神田小川町一丁目4番地
TEL. 03(5829)4630
筑波工場 茨城県つくば市片田486番地
TEL. 029(837)2111
*石巻工場 宮城県石巻市重吉町2番地
TEL. 0225(96)1111

契約番号 251A5001-1

商社 日鉄物産関東東北支店

特約店 (株) 吉田産業 青森支店

需要家 青森昭和産業(株)

工事名

製品名 鉄筋コンクリート用棒鋼 異形棒鋼

規格 JIS G 3112

種類 SD295

総質量 13,306 kg

100690-1

証明書番号 51208735

発行日 25.01.14

納入明細		機械的性質										化学成分						%	
溶鋼番号	呼び名	長さ m	本数	質量 kg	小計 kg	試験片 (号)		引張力		引張断面		伸び %	降伏比 %	曲げ試験 角度180度 内側半径	C	SI	Mn	P	S
						試験 片 (号)	引張力 N/mm ²	引張断面 N/mm ²	引張断面 mm ²										
3976	D10	6.000	360	1,210		2	370	497	28	16	GOOD	18	16	60	27	25			
3977	D10	6.000	3,600	12,096	13,306	2	372	496	28	16	GOOD	19	16	58	31	33			

青森県弘前市大宮1-町田町

TEL (0172) 8244611

FAX (0172) 8244613

青森昭和産業株式会社

832-2

青森昭和産業株式会社
青森県弘前市大宮一丁目4番地
TEL (0172) 824461 (代)
FAX (0172) 824461

上記注文品はご指定の規格又は仕様に従って製造され、その要求事項を満足していることを証明します。

原本と相違ない事を証明する
田中コンクリート
東北工場



This Inspection Certificate is printed with special forgery proof technology.
この用紙は特殊偽造防止技術を使用しております。

発行日付 2024/12/25

ミラー番号	出荷番号	商社名
00152130	00136477	GK241209-002
		出荷日付
		2024/12/24

鋼材検査証明書

規格 JIS G 3112

得意先: 合鉄産業株式会社 御中

特約店: 青森昭産薬業 殿

需要家: 青森昭産薬業 殿

工事名: 倉入れ



関東事業所 品質管理課 後清
品質管理責任者 渡邊 俊清
〒300-4111
茨城県土浦市大畑580番地

TEL: 029(862)5531

FAX: 029(862)5115

納入先: 青森昭産薬業 岩木工場 殿

下記納入品は検査の結果指定の規格に合格していることを証明致します。

品名	製造番号	員数	質量(kg)	引張試験				化学成分(%)										
				降伏強度 0.2%耐力 (N/mm ²)	引張強度 (N/mm ²)	降伏比 (%)	伸び率 (%)	曲げ試験 曲げ角度 内側半径	27以下	55以下	150以下	σ_b ×100	r ×1000	S ×1000	Ni ×100	Mo ×1000	V ×1000	Ceq ×100
SD295 D13 6.000m	38141	1,200	7,164	369	493	75	28	G000	18	14	69	32	36	11	29	12	4	36
SD295 D13 6.000m	38145	300	1,179	353	470	75	28	G000	15	13	61	28	32	11	30	16	3	32
SD295 D13 6.000m	38169	600	3,582	368	496	74	26	G000	17	15	69	33	34	11	25	23	6	35
	小計	2,100	12,537															
合計		2100	12,537															

青森昭和産業株式会社

青森県青森市大森町元宮2-2

TEL (0172) 82-4611 (代)

FAX (0172) 82-4613

1/1

1/1

工場長	QCM	係



原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート 青森工場
東 北 工 場

製品検査証明書
onicon

契約番号 24ZA5033-25

商社 日鉄物産関東東北支店

特約店

需要家 青森昭和産業(株)

工事名

製品名 鉄筋コンクリート用棒鋼 異形棒鋼

規格 JIS G 3112

種類 SD295

総質量 13,373 kg

100685-25

証明番号 51207530

発行日 25.01.06

 株式会社 伊藤製鋼所
本社 東京都千代田区神田小川町一丁目0番地
TEL. 03(6826)4030
筑波工場 茨城県つくば市片田486番地
TEL. 029(837)2111
*石巻工場 宮城県石巻市重吉町2番地
TEL. 0226(96)1111

納入明細		機械的性質				化学成分											
溶鋼番号	呼び名	長さ	本数	質量	小計	試験片(号)	降伏点	引張強さ	伸び	降伏比	面状試験 角度180度 内側半径	C	Si	Mn	P	S	
							N/mm ²	N/mm ²	%	%							
					kg		295	440	≥ 16		1.5D	27	55	150	50	50	
					kg		以上	600				≤	≤	≤	≤	≤	
3719	D13	6.000	320	1,910		2	385	530	28		GOOD	22	20	62	28	28	
3807	D13	6.000	640	3,821		2	363	500	28		GOOD	19	15	63	30	26	
3808	D13	6.000	1,280	7,642	13,373	2	359	505	26		GOOD	19	16	66	27	27	

青森昭和産業株式会社

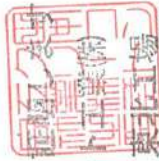
青森県弘前市大湊七丁目4番11号

TEL (0172) 82-4611 (代)

FAX (0172) 82-4611

青森昭和産業株式会社
青森県弘前市大館七丁目字村元832-2
TEL (0172) 82-4611 (代)
FAX (0172) 82-4611

上記注文品はご指定の規格又は仕様に従って製造され、その要求事項を満足していることを証明します。



原本と相違ない事を証明する
田中コンクリート

This Inspection Certificate is printed with special security proof technology.
この用紙は特殊偽造防止技術を使用しております。

製品検査証明書

onicon



株式会社伊藤製鋼所

本社 東京都千代田区神田小川町一丁目4番地
TEL. 03-6829-4686
筑波工場 茨城県つくば市片田486番地
TEL. 029(837)2111
※石巻工場 宮城県石巻市重吉町2番地
TEL. 0225(06)1111

契約番号 249A5001-16

商社 日鉄物産(株)東北支店

特約店

需要家 青森昭和産業(株)

工事名

製品名 鉄筋コンクリート用棒鋼 異形棒鋼

規格 JIS G 3112

種類 SD295

総質量 12,422 kg

100649-20

証明書番号 51191825

発行日 24.09.17

溶鋼番号	呼び名	長さ m	本数	質量 kg	小計 kg	試験 片(号)	降伏点 又は耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び %	降伏比 %	曲げ試験 角度180度 内側半径	化学成分				
												C	Si	Mn	P	S
							295 以上	440 ~ 600	≥ 16		1.5D	×100 27	×100 55	×100 150	×100 50	×100 50
3038	D13	6.500	320	2,070		2	358	498	26		GOOD	19	14	66	27	26
3332	D13	6.500	320	2,070		2	362	496	26		GOOD	19	17	60	29	28
6423	D13	6.500	640	4,141		2	357	497	27		GOOD	20	16	59	27	29
6424	D13	6.500	640	4,141	12,422	2	354	496	27		GOOD	19	16	64	27	30

青森昭和産業株式会社
青森県弘前市大森二丁目字石832-2
TEL (0172) 82-4611 (代)
FAX (0172) 82-4613

上記注文品はご指定の規格又は仕様に従って製造され、その要求事項を満足していることを証明します。

原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業(株)
東北工場



工場長	QCM	係

This Inspection Certificate is printed with special forgery proof technology.
この用紙は特殊偽造防止技術を使用しております。

検査証明書

棒鋼

発行日 2023年10月26日
Page: 1/1

証明番号 : 032-900488

品名 : 鉄筋用棒鋼

契約No. : 10-164-00018

出荷依頼No. : 04531

出荷案内No. : 051262

規格 : JIS G3112 SR235

契約先 : 伊藤忠丸紅住商デクノスチール㈱東北支社 棒鋼課

特約店 : 青森昭和産業(株)

荷受人 : 青森昭和産業(株)

工事名 : 青森昭和産業(株) / 倉入 岩木工場

認証番号0A0307023



寸法	項目	溶鋼番号	数量 (本)	質量 (kg)	化学成分 (%)										引張試験				曲げ試験	備考				
					C	Si	Mn	P	S	Cu	Cr	Sn	Ni	Mo	V	B	C _{eq} Mn/6	Ceq Pcm			試験片 番号	引張強 N/mm ²	伸び %	断面収 縮 %
規格 招値 長さ(m)	9ミリ✓	31412	1,400	4,186	8	13	49	22	27	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	2	520	20	34	74	GOOD	青森昭和産業株式会社 青森県弘前市大湊上町田字村元832-2 TEL (0172) 82-4611 (代) FAX (0172) 82-4611 3	
	9ミリ✓	32498	700	2,093	8	14	53	19	28	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	2	334	34	34	77	GOOD		
	* サイズ		2,100	6,279	10	13	45	22	20	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	14A	380	22	29	73	GOOD		
	16ミリ✓	31977	600	5,688																				
	* サイズ		600	5,688																				
* 総合計			2,700	11,967																				



上記ご注文品は検査の結果指定の規格に合格したことを証明します。

原本と相違ない事を証明する
田中コンクリート
東北工場

鋼材檢査證明書

INSPECTION CERTIFICATE


 朝日 朝日 朝日
 埼玉 埼玉 埼玉
 品質 品質 品質
 〒 367-0301 千 367-0301 千 367-0301
 TEL 0274-52-2713 (代表)
 TEL 0274-52-5901 (直通)
 FAX 0274-52-6460

発行年月日 2024/11/06 証明番号 S04705 - 1

指図番号 2410S-0275 契約番号

注文者 伊藤忠丸紅住商デクノスデール(株) 棒銅部

4

伊藤忠丸紅は商テクノスチーナル 東北支社

需要家 青森昭和産業(株) 弘前事業部

工事名

品名 鉄筋コンクリート用鉄網 丸鋼 (NR1)

[illegible]

上記鋼材は指定の規格または仕様に従って製造され、その要求事項を満足していることを証明します。

品質管理室長

QRQD-06 頁: 1 / 1

原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業株式会社
東北工場

工場長	QC	保
		



製品検査証明書

onicon



株式会社伊藤製鋼所

本社 東京都千代田区神田小川町一丁目1番地
TEL. 03(6820)4630
茨波工場 茨城県つくば市片田4-8番地
TEL. 029(837)2111
※石巻工場 宮城県石巻市重吉町2番地
TEL. 0225(96)1111

契約番号 242A5033-7

商社 日鉄物産(株)東北支店

特約店

需要家 青森昭和産業(株)

工事名

製品名 鉄筋コンクリート用棒鋼 異形棒鋼

規格 JIS G 3112

種類 SD345

総質量 22,755 kg

100685-7

証明書番号 51205689

発行日 24.12.17

溶鋼番号	呼び名	長さ m	本数	質量 kg	小計 kg	機械的性質				化学成分										%		
						試験片 (号)	降伏点 N/mm ² 又は耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び %	降伏比 %	山打試験 角度180度 内側半径	C	Si	Mn	P	S	Ca	Cr	Ni		Mo	V
3930	D13	5.500	4,160	22,755	22,755	2	401	594	22	67.5	GOOD	25	22	102	32	26	47	42	7	15	20	0

青森昭和産業株式会社

青森県弘前市大字一町田字村元832-2

TEL (0172) 82-4611 (代)

FAX (0172) 82-4611 8

青森昭和産業株式会社
青森県弘前市大宮一丁目1番地
TEL (0172) 82-4611 (代)
FAX (0172) 82-4611 B

上記注文品はご指定の規格又は仕様に従って製造され、その要求事項を満足していることを証明します。

$$*C_{req} \text{ (炭素当量)} = C + \frac{Mn}{6} + \frac{Si}{24} + \frac{Ni}{40} + \frac{Cr}{5} + \frac{Mo}{4} + \frac{V}{14}$$

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東北工場



①

This Inspection Certificate is printed with special forgery proof technology.
この用紙は特殊偽造防止技術を使用しております。

製品検査証明書

onicon



株式会社伊藤製鋼所

本社 東京都千代田区神田小川町一丁目4番6号
TEL. 03(5625)4630
筑波工場 茨城県つくば市片川4番6号
TEL. 029(837)2111
水石巻工場 宮城県石巻市吉町2番地
TEL. 0225(96)1111

契約番号 24YA5001-6

商社 日鉄物産関東東北支店

特約店

需要家 青森昭和産業(株)

工事名

製品名 鉄筋コンクリート用棒鋼 異形棒鋼

規格 JIS G 3112

100672-6

証明番号 51200450

総質量 5,000 kg

発行日 24.11.14

種類 SD345

納入明細				機械的性質				化学成分										%				
溶鋼番号	呼び名	長さ mm	本数	質量 kg	小計 kg	試験片 (号)	降伏点 又は耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び %	降伏比 %	面浮試験 角座180度 内側半径	C	Si	Mn	P	S	Ceq	C-Mn/6	Ni	Cr	Mo	V
						345 ~ 440	490 以上	≥ 18	80	1.5D	27	55	160	40	40	60	50	9	12	19	0	
3681	D16	8,000	400	5,000	5,000	2	385	575	24	67.6	GOOD	23	20	106	27	25	45	41	9	12	19	0

青森昭和産業株式会社

青森県弘前市大塚二丁目4番11号

TEL (0172) 82-4611

FAX (0172) 82-4611

青森昭和産業株式会社
青森県弘前市大塚二丁目4番11号
TEL (0172) 82-4611
FAX (0172) 82-4613

$$*C_{eq} (\text{炭素当量}) = C + \frac{Mn}{6} + \frac{Si}{24} + \frac{Ni}{40} + \frac{Cr}{5} + \frac{Mo}{4} + \frac{V}{14}$$

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東北工場



工場長	QCM	係

上記注文品はご指定の規格又は仕様に従って製造され、その要求事項を満足していることを証明します。

This inspection Certificate is printed with special security paper technology.
この用紙は特殊偽造防止技術を使用しております。

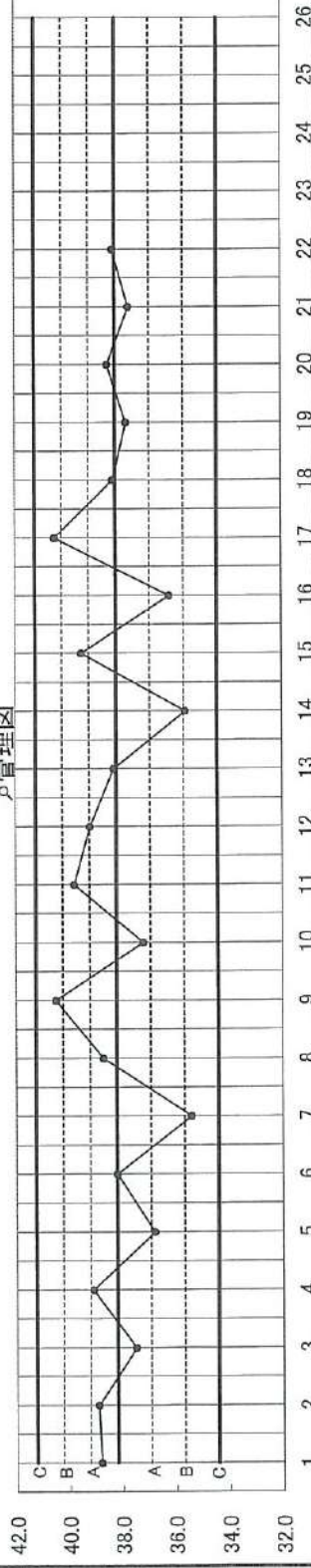
- 5. コンクリート試験管理表
 - ①. 圧縮強度管理表
 - ②. スランプ管理表
 - ③. 空気量管理表
 - ④. 生コン中の塩化物測定記録

圧縮強度管理図 (標準) (X-R管理図・ヒストグラム)

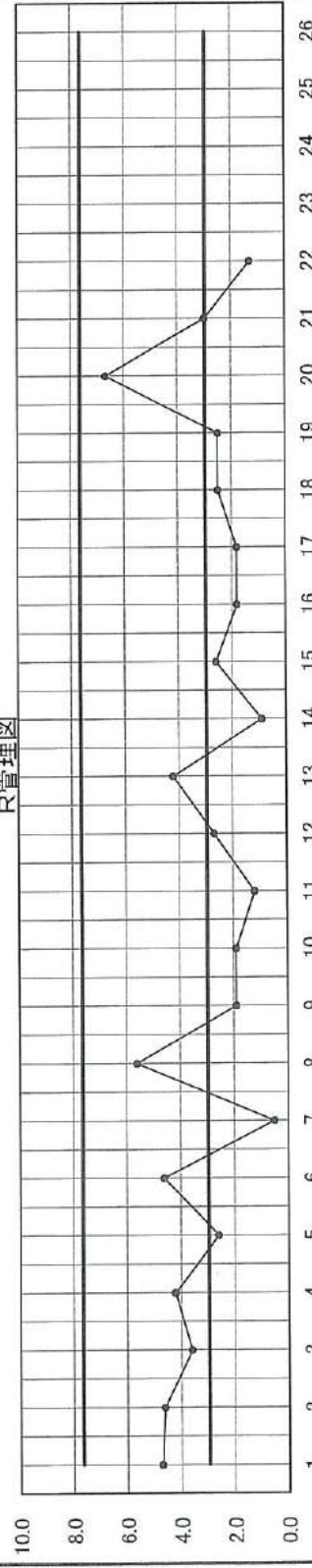
令和 7 年 4 月分

NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
日付	1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	14	15	16	17	18	21	22	23	24	25	28	29	30				
測定値	X1	39.6	39.6	38.9	39.6	37.1	39.6	35.2	39.9	39.4	38.2	39.6	40.8	36.3	35.2	39.4	37.0	39.4	39.6	39.4	38.7	39.0	38.2				
	X2	40.8	40.8	35.3	40.9	35.4	35.2	35.3	41.3	36.3	40.5	38.8	40.5	36.1	40.8	35.2	40.8	37.1	37.0	41.8	38.2	39.0					
	X3	36.1	36.2	38.2	36.7	38.0	39.8	35.7	40.9	40.8	37.2	39.3	38.1	38.2	35.4	38.2	36.4	41.2	38.2	36.9	35.1	36.0	37.7				
	X	38.8	38.9	37.5	39.1	36.8	38.2	35.4	38.7	40.5	37.2	39.8	39.2	38.3	35.6	39.5	36.2	40.5	38.3	37.8	38.5	37.7	38.3				
R	4.7	4.6	3.6	4.2	2.6	4.6	0.5	5.6	1.9	1.9	1.2	2.7	4.2	0.9	2.6	1.8	1.8	2.5	2.5	6.7	3.0	1.3					
X-X	0.6	0.7	-0.7	0.9	-1.4	0.0	-2.8	0.5	2.3	-1.0	1.6	1.0	0.1	-2.6	1.3	-2.0	2.3	0.1	-0.4	0.3	-0.5	0.1					
(X-X)/σ	0.36	0.49	0.49	0.81	1.96	0.00	7.84	0.25	5.29	1.00	2.56	1.00	0.01	6.76	1.69	4.00	5.29	0.01	0.16	0.09	0.25	0.01					
判定	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合				

ρ管理図

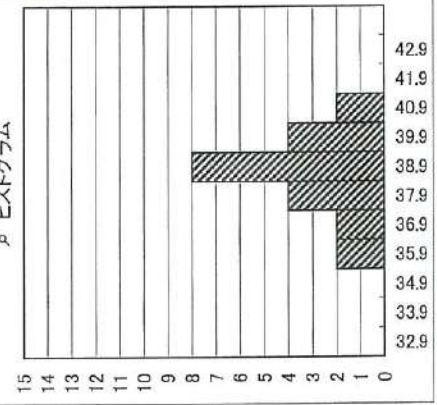


R管理図



1. 平均強度(X) = $\Sigma X/N$ = 38.2 = $\sqrt{\sigma W^2 + \sigma B^2}$ = 1.8
2. 差の平均(R) = $\Sigma R/N$ = 3.0 = $\sigma/X \times 100$ = 4.7
3. Xの標準偏差(σX) = $\sqrt{\Sigma (X-X)^2 / N-1}$ = 1.4 = $X + A_2 R$ = 41.2
4. 日内の標準偏差(σW) = R/d_2 = 1.8 = $X - A_2 R$ = 34.4
5. 日間の標準偏差(Σβ) = $\sqrt{\sigma X^2 - \sigma W^2 / 3}$ = 0.4 = $D_4 R$ = 7.7
6. 全体の標準偏差(σ) = $\sqrt{\sigma W^2 + \sigma B^2}$ = 1.8
7. 変動係数(V) = $\sigma/X \times 100$ = 4.7
8. ρ管理限界線(UCL) = $X + A_2 R$ = 41.2
9. ρ管理限界線(LCL) = $X - A_2 R$ = 34.4
10. R管理限界線(UCL) = $D_4 R$ = 7.7

ρ ヒストグラム



原本と相違ない事を証明(5/25/20)

田中コンクリート工業(株)

田中コンクリート

東北工場

田中コンクリート工業(株)東北工場

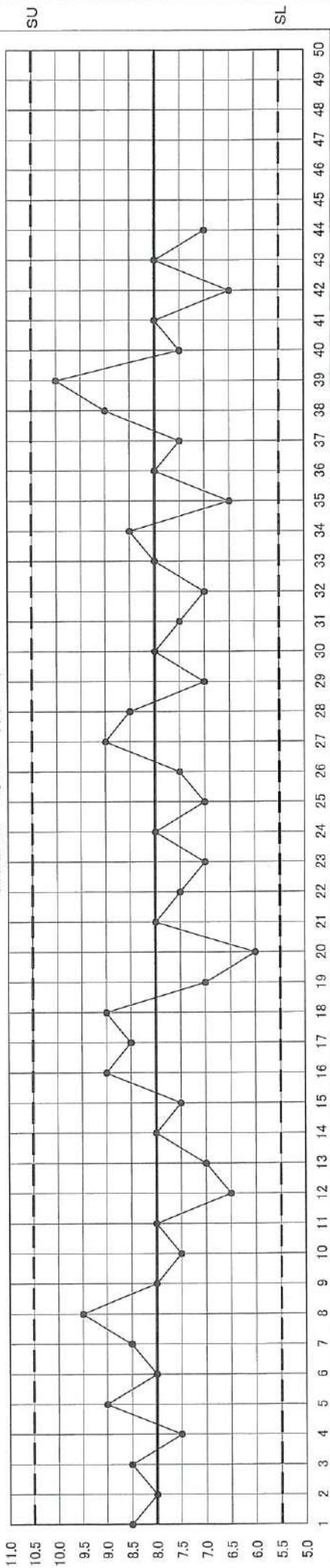
ス ラ プ 管 理 用 紙 (標準)

令和 7 年 4 月分

総合判定	工場長	QCM	係

N	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
n	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
スラング	8.5	8.0	8.5	7.5	9.0	8.0	8.5	9.5	8.0	7.5	8.0	8.5	7.0	8.0	8.5	7.5	8.0	8.5	6.5	8.0	7.5	9.0	10.0	7.5	8.0

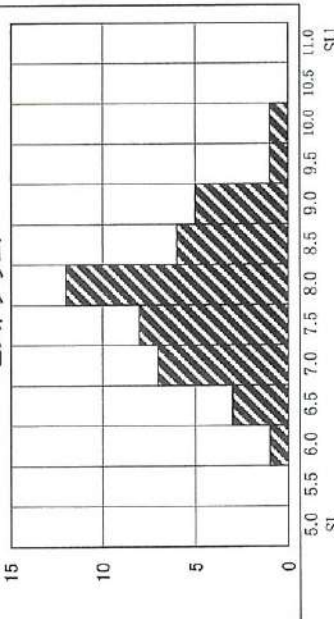
Gmax20mm スラング (単位:cm)



規格値	8.0±2.5mm
ロットサイズN	22
サンプルサイズn	44
最大値	10.0
最小値	6.0
区間の幅h	0.5
〇番区間の中心値XO	8.0
Σf	44
Σfu	-12
Σfu²	130

- ・ 平均値(X) $X = XO + \Sigma fu / \Sigma f \times h$ = 7.86
- ・ 標準偏差(S) $S = h \times \sqrt{1 / \Sigma f - 1 / \Sigma fu^2 - (\Sigma fu)^2 / \Sigma f}$ = 0.86
- ・ 工程能力指数(Cp) $Cp = SU - SL / 6 \times S$ = 0.97
- ・ 不良の割合
 - 上限規格から外れる割合 $u = SU - X / S$ = 3.07 (Kε)
 - 下限規格から外れる割合 $u = X - SL / S$ = 2.75 (Kε)
- ・ 全体の不良の割合 $P = PU + PL$ = 0.40

ヒストグラム



NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
スラング値	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0
f	0	1	3	7	8	12	6	5	1	1	0	0	0
u			-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4		
fu			-4	-9	-14	-8	0	6	10	3	4		
fu²			16	27	28	8	0	6	20	9	16		

原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業(株)
東北工場

田中コンクリート工業(株) 東北工場

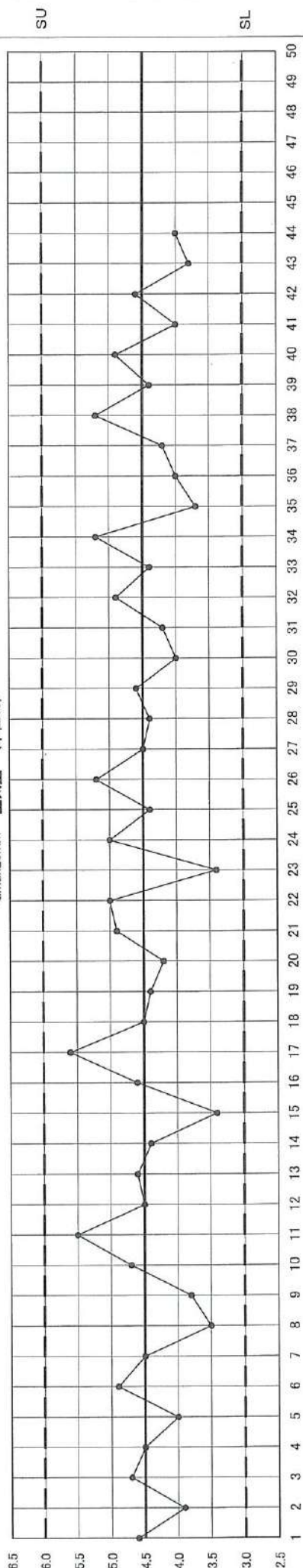
空気量管理用紙 (標準)

総合判定	工場長	QCM	係
合	長	長	長

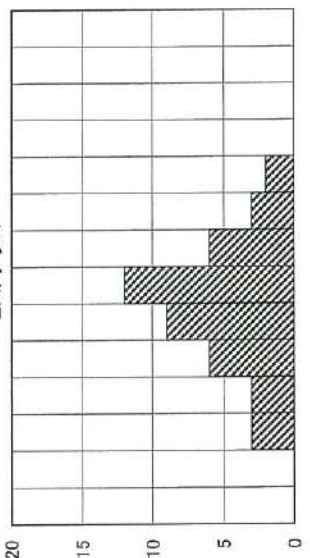
令和 7 年 4 月分

N	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25							
n	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25							
日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25							
PM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM							
空気量	4.6	3.9	4.7	4.5	4.0	4.9	4.5	3.5	3.8	4.7	5.5	4.5	4.6	4.4	3.4	4.6	5.5	4.5	4.4	4.2	4.9	5.0	3.4	5.0	4.4	5.2	4.4	4.9	4.0	4.6	3.8	4.0

Gmax20mm 空気量 (単位%)



ヒストグラム



中心値 $\bar{x} = 4.5$
 $h = 0.3$

NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
中心値	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3
f	0	0	3	3	6	9	12	6	3	2	0	0	0
u			-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4		
fu			-12	-9	-12	-9	0	6	6	6	0		
f u ²			48	27	24	9	0	6	12	18	0		

$$X = \bar{x} + \Sigma fu / \Sigma f \times h = 4.84$$

$$S = h \times \sqrt{1 / \Sigma f - 1 / (\Sigma fu^2 / \Sigma f)} = 0.52$$

$$C_p = \Sigma u - \Sigma L / 6 \times S = 0.96$$

$$u = \Sigma u - X / S = 3.18 \quad (K \varepsilon) \quad \%$$

$$P U \approx 0.07 \quad \%$$

$$u = X - \Sigma L / S = 2.55 \quad (K \varepsilon) \quad \%$$

$$P L \approx 0.53 \quad \%$$

$$P = P U + P L = 0.61 \quad \%$$

規格値	4.5±1.5%
ロットサイズN	22
サンプルサイズ n	44
最大値	5.6
最小値	3.4
区間の幅h	0.3
O番区間の中心値 $\bar{x}_O$	5.0
Σf	44
Σfu	-24
Σfu^2	144

原本と相違ない事を証明する
 田中コンクリート工業(株)
 東北工場

田中コンクリート工業(株) 東北工場

コンクリート中の塩化物イオン(Cl-)量測定記録

令和 7 年 4 月度

測定日 4 月 11 日 (金)

工場長	QCM	係
		

1 配合 (示方配合による) 配合の種類 標準型

粗骨材の 最大寸法 (mm)	スランプ の範囲 (cm)	空気量 の範囲 (%)	水セメント 比 (%)	細骨材率 (%)	単位量 (kg/m ³)					
					水 W	セメント C	細骨材 S		粗骨材 G	混和剤 AB
20	8±2.5	4.5±1.5	44.4	38.0	160	360	668		1151	1.80
セメントの種類		普通ポルトランドセメント								
混和剤の種類		AE減水剤 標準型 1種								
測定器名		カンタブ コ塩測第860202号 低濃度品 (Lot.748024) 有効期限 2026.2 ✓								



No.1

No.2

No.3

原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業(株)
東北工場



測定結果		
	カンタブの 読み	塩素イオン (%)
No.1	4.8	0.0256
No.2	5.0	0.0283
No.3	5.0	0.0283
平均値		0.0274
コンクリート中の塩 化物含有量		0.044 ✓

測定結果の判定	コンクリート中の塩化 物含有量		判定基準値	判定
	0.044 ✓ kg/m ³	≤	0.3 kg/m ³	合格 ✓

6. 試験機公正証明書

- ①. 圧縮強度試験機
- ②. 外圧強度試験機
- ③. トレーサビリティ体系

材料試験機校正証明書

田中コンクリート工業 株式会社
東北工場 殿本報告書所載の材料試験機は、JIS B 7721に定める各規定によって
校正を行い、同規格に適合している事を証明します。

山形県酒田市光ヶ丘1-7-18

株式会社 荘内計装

計量士 竹田和彦

名称及び型式：圧縮試験機 アムスラー式 油圧 堅型

レンジ：1000kN (500. 250. 100)

製造者：㈱東京試験機製作所

製造番号：20575-1

製造年月：昭和48年8月

設置場所：秋田県大館市二井田字菖蒲沼28

田中コンクリート工業 株式会社 東北工場 内

校正年月日：自 2024年7月8日

有効期間：至 2025年7月

精度等級：

レンジ	等級	使用範囲の下限	レンジ	等級	使用範囲の下限
100kN	1	20kN	1000kN	1	200kN
250kN	1	50kN			
500kN	1	100kN			

荷重校正器：

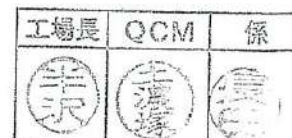
型式	能力	器物番号	証明書番号	等級	校正年月日 有効期限
ロードセル	200kN	ADM180621	G220174	0.5	2022年12月1日 2024年11月30日
ロードセル	1000kN	ADM140297	G220175	1	2022年12月1日 2024年11月30日

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東北工場

- (1) 上記器物の校正結果は別紙成績書通りである。
- (2) 校正に用いた力計は、(社)日本計量振興協会校正センターにて
定期的に校正されているものを使用。
- (3) 精度等級は、JIS B 7721 表2に基づいて行った。



工場長	QCM	係
		

No. 6-7-10(3)

加圧板成績書

2024年7月8日

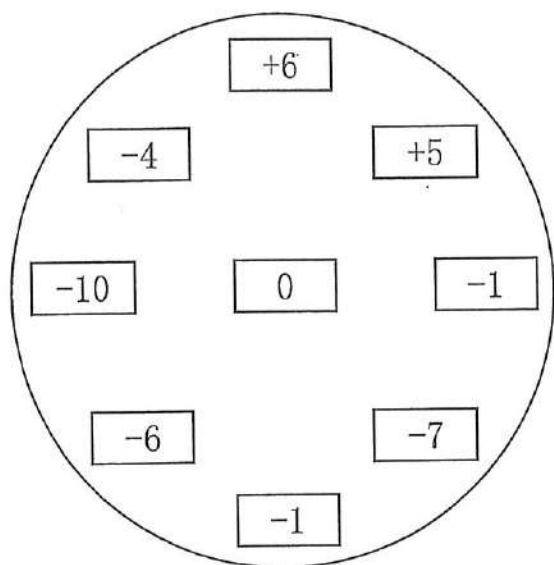
製造番号 20575-1

検査員 高橋 雄斗

I. 平面度

単位 (μm)

上 部

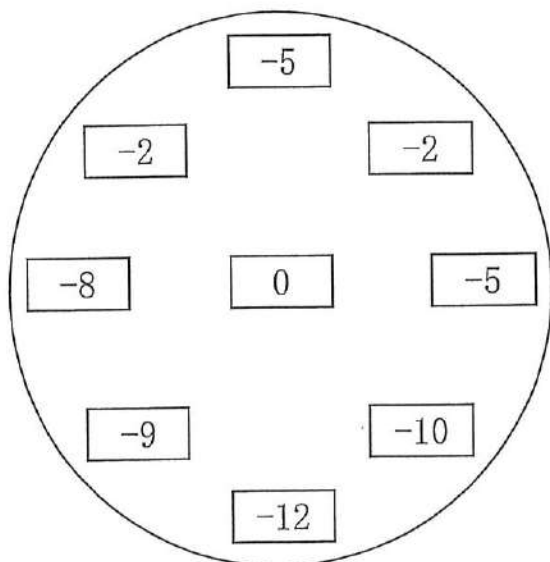
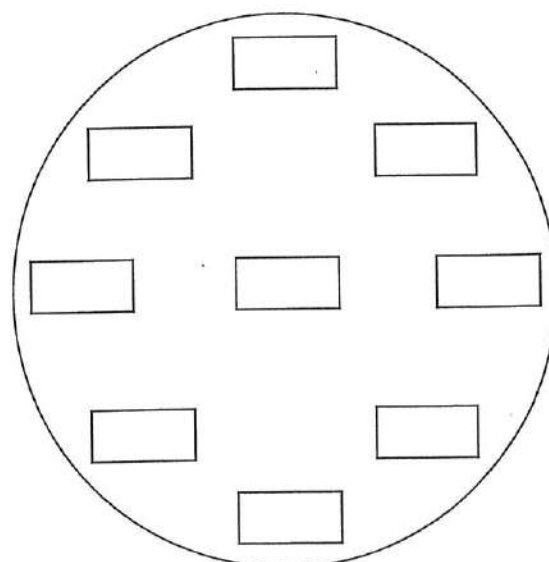


II. 硬度

単位 (HRC)

加圧板	硬度
上部	55
下部	48

下 部

 $\phi 10\text{cm}$ 用 $\phi 12.5\text{cm}$ 用

備考: 本検査(上・下部 加圧板)に使用した測定器

1. ハードスコープ J T トーシ(株)

No.13295

2. 平面度検査器

(株)杉本試験機製作所

No.30818

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東北工場

工場長	QCM	係

圧縮試験機校正前データ

田中コンクリート工業株式会社
東北工場 殿

2024年7月8日

製造番号 20575-1

校正温度 25.0℃

レンジ (目量) kN	試験力 (kN)	力計の 指示値 (kN)	測定実荷重		
			荷重増加 (kN)	器差 (%)	ゼロ戻り (%)
100kN (0.1)	20	20.001	20.119	-0.59	0.000
	40	40.001	40.267	-0.66	↑
	60	60.002	60.354	-0.59	
	80	80.001	80.215	-0.27	
	100	100.001	100.270	-0.27	
250kN (0.25)	50	50.001	50.303	-0.60	0.000
	100	100.002	100.402	-0.40	↑
	150	150.007	151.077	-0.71	
	200	200.006	201.098	-0.55	
	250	250.000	250.633	-0.25	
500kN (0.5)	100	99.906	99.953	-0.05	0.000
	200	199.377	199.688	-0.16	↑
	300	299.354	299.677	-0.11	
	400	399.432	399.716	-0.07	
	500	496.934	498.465	-0.31	
1000kN (1)	200	200.000	199.544	0.23	0.000
	400	400.001	400.093	-0.02	↑
	600	600.002	600.458	-0.08	
	800	800.003	801.939	-0.24	
	1000	998.438	999.217	-0.08	

※ 検査最大許容値

相対指示誤差(±1%)

良

株式会社 荘内計装

計量士 竹田 和彦

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東北工場

工場長	QCM	係
		

No. 6-7-11(1)

2024年7月8日

材料試験機校正証明書

田中コンクリート工業 株式会社
東北工場 殿本報告書所載の材料試験機は、JIS B 7721に定める各規定によって
校正を行い、同規格に適合している事を証明します。

山形県酒田市光ヶ丘1-7-18

株式会社 荘内計装

計量士 竹田和彦

名称及び型式：曲げ試験機 アムスラー式 油圧 堅型

レンジ：250kN (100 . 50)

製造者：㈱東京試験機製作所

製造番号：20575-2

製造年月：昭和48年8月

設置場所：秋田県大館市二井田字菖蒲沼28

田中コンクリート工業 株式会社 東北工場 内

校正年月日：自 2024年7月8日

有効期間：至 2025年7月

精度等級：

レンジ	等級	使用範囲の下限	レンジ	等級	使用範囲の下限
50kN	1	10kN			
100kN	1	20kN			
250kN	1	50kN			

荷重校正器：

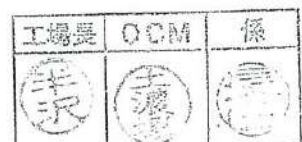
型式	能力	器物番号	証明書番号	等級	校正年月日 有効期限
ロードセル	200kN	ADM180621	G220174	0.5	2022年12月1日 2024年11月30日
ロードセル	1000kN	ADM140297	G220175	1	2022年12月1日 2024年11月30日

原本と相違ない事を証明します

田中コンクリート工業(株)

東北工場

- (1) 上記器物の校正結果は別紙成績書通りである。
- (2) 校正に用いた力計は、(社)日本計量振興協会校正センターにて
定期的に校正されているものを使用。
- (3) 精度等級は、JIS B 7721 表2に基づいて行った。



工場長	QCM	係
		

曲げ試験機校正前データ

田中コンクリート工業株式会社
東北工場 殿

2024年7月8日

製造番号 20575-2

校正温度 25.0℃

レンジ (目量) kN	試験力 (kN)	力計の 指示値 (kN)	測定実荷重		
			荷重増加 (kN)	器差 (%)	ゼロ戻り (%)
50kN (0.05)	10	10.000	9.977	0.23	0.000
	20	20.000	19.989	0.06	↑
	30	30.000	30.045	-0.15	
	40	40.000	40.081	-0.20	
	50	50.001	50.152	-0.30	
100kN (0.2)	20	20.001	19.876	0.62	0.000
	40	40.001	39.778	0.56	↑
	60	60.000	59.940	0.10	
	80	80.000	79.822	0.22	
	100	100.000	99.882	0.12	
250kN (0.25)	50	50.001	49.844	0.31	0.000
	100	100.000	99.821	0.18	↑
	150	150.001	149.908	0.06	
	200	200.002	199.330	0.34	
	250	250.001	249.473	0.21	

※ 検査最大許容値

相対指示誤差(±1%)

良

株式会社 荘内計装

計量士 竹田 和彦

原本と相違ない事を証明します
田中コンクリート工業(株)
東北工場

工場長	QCM	係
		

質量計・力計・長さ計 トレーサビリティ体系図

